

「食の安全ダイヤル」に寄せられた質問等(平成20年6月分)について

(1) 問い合わせ件数

平成20年6月1日～平成20年6月30日

74件

(2) 内訳

① 食品安全委員会関係	12件
委員会	1件
リスクコミュニケーション	1件
広報・ホームページ・メールマガジン	9件
食品安全基本法	1件
② 食品の安全性関係(注1)	8件
化学物質系	8件
③ 食品一般関係(注2)	52件
化学物質系	11件
生物系	1件
新開発食品等	1件
衛生関係	32件
食品表示関係	6件
その他	1件
④ その他	2件

注1) 食品の健康影響評価に関する事、ファクトシートの内容に関する事等、主として食品安全委員会の行う科学的評価に関する事項

注2) 食品一般に関する事項及び表示や衛生管理等、主としてリスク管理に関する事項

(3) 問い合わせの多い質問等

【食品一般関係】

Q. ペットボトルに口をつけて飲んだ場合の保存期間を教えてください。

A. ペットボトルに口をつけて飲むと、温度やその他の条件にもよりますが、口中から飲み残し飲料に入った雑菌がボトル内で増殖することが考えられます。

また、雑菌が増殖する際に、場合によっては二酸化炭素を発生させることがあり、飲み残し後密閉状態で長時間放置された場合など、ボトル内の圧力が高まって破裂することもあります。

いずれにしても、開栓後は消費者自身がしっかり管理することが大切です。次の点にも気をつけて、ペットボトル飲料を衛生的かつ上手に利用してください。

①開けたら早めに飲みきる。

時間を置いて飲むのは避け、飲み残した場合は冷蔵庫で保存の上、なるべく早めに飲みきりましょう。

②口をつけて飲むのはなるべく避ける。

直接口をつけて飲むのではなく、できるだけコップに注いで飲むようにしましょう。

③部屋や車の中に置き忘れない。

暑い部屋ではボトルが破裂することもあるので、飲み残し飲料は長時間放置せず、きちんと捨てましょう。

(参考) 食品安全委員会ホームページ

キッズボックス「ペットボトル、飲み残しに気をつけよう！」

<http://www.fsc.go.jp/sonota/kids-box/kids-petbottle.pdf>